

第 56 回鳥取県ジュニア陸上競技選手権大会 兼第 56 回 U16 陸上競技大会鳥取県予選会

- 1 主催 一般財団法人鳥取陸上競技協会
 2 期日 令和7年8月30日(土)・31日(日)
 3 会場 倉吉市営陸上競技場
 4 種目

(1) 下表のとおりとする。

	第 1 日 (8/30)	第 2 日 (8/31)
U16 男子	☆100m 1000m 予 ★110mH (0.991m/9.14m) ☆走高跳 ☆走幅跳 ☆砲丸投 (5.000kg) ★円盤投 (1.500kg)	★150m ★1000m 決 110mH (0.914m/9.14m) ☆棒高跳 ★三段跳 ★ジャベリックスロー (300g)
U16 女子	☆100m 1000m 予 ★100mH (0.762m/8.50m) ☆走高跳 ☆走幅跳 ☆砲丸投 (2.721kg) ★円盤投 (1.000kg)	★150m ★1000m 決 100mH (0.762m/8.00m) ☆棒高跳 ★三段跳 ★ジャベリックスロー (300g)
小学男子	800m (5・6年)	100m (学年別: 3年、4年、5年、6年) 4×100mR (5・6年) 走高跳 (5・6年)、走幅跳 (5・6年) ジャベボール投 (5・6年)
小学女子	800m (5・6年)	100m (学年別: 3年、4年、5年、6年) 4×100mR (5・6年) 走高跳 (5・6年)、走幅跳 (5・6年) ジャベボール投 (5・6年)

(2) U16 の 100m については、「中学 1 年」「中学 2 年」「中学 1・2 年以外」の 3 部門に分けて実施する。

(3) U16 の ☆印及び ★印の種目については、第 56 回 U16 陸上競技大会 (三重県伊勢市) の実施種目である。
(詳細は『9 その他』参照のこと。)

5 参加資格

- (1) 本年度鳥取陸協登録者とする。(小学生についても同様。当陸協 WEB サイトを参照のこと。)
 (2) U16 については、(1) に加え、2010 年 1 月 1 日から 2013 年 4 月 1 日までの間に生まれた者とする。
 (3) 申込みの制限
 ア 1 人 2 種目までとする。(リレーは除く)
 イ 中学生について、1 チーム 1 種目 3 人までとする。
 ウ 小学生について、100m は 1 チーム各学年 4 人まで、その他の種目は 1 チーム 1 種目 6 人までとする。

6 参加料

- (1) 個人種目 (() 内は 2 種目目の金額)
 高校生: 1 種目 1,500 円 (1,000 円) 中学生: 1 種目 1,000 円 (700 円)
 小学生: 1 種目 700 円 (400 円)
 (2) リレー種目: 1 チーム 2,000 円

7 申込方法

(1) エントリー

○所定の申込様式ファイルに必要事項を入力し、大会担当者へメール送付する。(紙媒体不要、ファイル送付のみ)(当協会 WEB サイト参照)

- ・申込ファイル名:『チーム名(第56回県ジュニア)』とすること
- ・メールの件名:『【申込】第56回県ジュニア(チーム名)』とすること
- ・メール送付先

 《U16》 matsubara_kn3@g.torikyo.ed.jp

 《小学生》 akita_di2@g.torikyo.ed.jp

○期限:令和7年7月29日(火)17時(厳守)

(2) 参加料支払い

○指定口座に振り込む(当協会 WEB サイト又は「競技者の手帳」内のマニュアルを参照)

○期限:令和7年8月6日(水)(厳守)

(3) (1) 及び (2) の完了をもって申し込みの完了とする

8 大会担当者

(1) U16

 園山 國喜(三朝中) 東伯郡三朝町本泉425 三朝町立三朝中学校

 電 話 090-7595-1625 (8時~16時)

 メール matsubara_kn3@g.torikyo.ed.jp

(2) 小学生

 秋田 大輔(河北小) 倉吉市海田西町1丁目130 倉吉市立河北小学校

 電 話 0858-26-1630 (16時~17時)

 メール akita_di2@g.torikyo.ed.jp

9 その他

(1) 第56回U16陸上競技大会の出場権等について

ア ☆印の種目について

- ・日本陸連が定める申込資格記録(有効期間:2025年1月1日~2025年9月8日)を複数種目において突破した者は、申込資格を得る。
- ・この者がターゲットナンバー(大会が設ける各種目の出場可能な人数)以内に入った場合に出場権を得る。

イ ★印の種目について

- ・本大会において優勝した者は、鳥取県代表として出場権を得る。
- ・ただし、男子三段跳は12m70を、女子三段跳は10m80を、男子円盤投は33m50を、女子円盤投は25m50を、それぞれ突破していること。

ウ 詳細は同大会要項を参照のこと。(https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1977/)

(2) 荒天等により競技運営や安全確保等に支障をきたす事態が予想される場合は、必要に応じて大会の中止、一部中止、日程の変更等を行うことがある。その場合は速やかに当協会 WEB サイトで発表する。